

機能性表示食品 届出後分析実施状況説明書

・網掛けセルには届出書記載内容を転記ください

■基本情報

届出者名： 株式会社健康家族 ※届出書記載内容を転記  
 届出番号： C 2 2 ※届出書記載内容を転記  
 商品名： イチョウリーフ ※届出書記載内容を転記  
 食品の区分： 加工食品（サプリメント形状） ※届出書記載内容を転記  
 機能性関与成分名： イチョウ葉由来フラボノイド配糖体・イチョウ葉由来テルペンラクトン ※届出書記載内容を転記  
 一日摂取目安量： イチョウ葉由来フラボノイド配糖体：19.2mg・イチョウ葉由来テルペンラクトン：4.8mg ※届出書記載内容を転記

本資料作成日： 2023年3月23日

■本説明書に記載する「機能性関与成分」

機能性関与成分名： イチョウ葉由来フラボノイド配糖体・イチョウ葉由来テルペンラクトン ※届出書記載内容を転記  
 ※別紙様式（Ⅲ）-3（4）、別紙様式（Ⅲ）-4（最終製品）の（1）と（2）に対応  
 ※複数成分ある場合は、カンマなどで区切って記載

分析結果（詳細）： ※行が足りなければ追加して記載 ※以下の記載に加えて、試験成績書を添付することも可

分析日	分析項目	分析結果	試験機関
2022年8月1日	フラボノイド配糖体	19.2mg以上／一日当たりの摂取目安量	一般財団法人 日本食品分析センター（登録試験機関）
2022年8月1日	テルペンラクトン	4.8mg以上／一日当たりの摂取目安量	一般財団法人 日本食品分析センター（登録試験機関）
2023年3月16日	フラボノイド配糖体	19.2mg以上／一日当たりの摂取目安量	一般財団法人 日本食品分析センター（登録試験機関）
2023年3月16日	テルペンラクトン	4.8mg以上／一日当たりの摂取目安量	一般財団法人 日本食品分析センター（登録試験機関）

■本説明書に記載する「安全性を担保する必要がある成分」

安全性を担保する必要がある成分名： ギンコール酸 ※届出書記載内容を転記  
 ※別紙様式（Ⅲ）-3（4）、別紙様式（Ⅲ）-4（最終製品）の（3）に対応  
 ※複数成分ある場合は、カンマなどで区切って記載

分析結果（詳細）： ※行が足りなければ追加して記載 ※以下の記載に加えて、試験成績書を添付することも可

分析日	分析項目	分析結果	試験機関
2022年8月1日	ギンコール酸	5ppm以下	公益社団法人 日本食品衛生協会
2023年3月16日	ギンコール酸	検出せず（定量下限0.5μg/g）	一般財団法人 日本食品分析センター（登録試験機関）

■本説明書に記載するその他確認項目

その他確認項目名： 製品の崩壊性試験 ※届出書記載内容を転記  
 ※別紙様式（Ⅲ）-3（5）、別紙様式（Ⅲ）-4（最終製品）の（4）に対応  
 ※複数成分ある場合は、カンマなどで区切って記載

分析結果（詳細）： ※行が足りなければ追加して記載 ※以下の記載に加えて、試験成績書を添付することも可

分析日	分析項目	分析結果	試験機関
2023年3月14日	製品の崩壊性試験	適合（日本薬局方）	株式会社健康家族（届出者）